

## 粗大ごみ等運搬処理業務委託 仕様書

### 1 委託名

粗大ごみ等運搬処理業務委託

### 2 契約期間

契約締結日の翌日から令和9年3月31日まで（債務負担行為）

(1) 準備期間（立地自治体との協議等）：契約締結日の翌日から令和8年3月31日まで

(2) 搬出期間（実際に処理を行う期間）：令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

### 3 委託内容

東金市外三市町清掃組合（以下「発注者」という。）は、可燃性粗大ごみ、不燃性粗大ごみ、金属ごみ（以下「粗大ごみ等」という。）を受注者の設置する施設へ受注者が運搬し、処理を行うことを受注者に委託する。

### 4 搬出物の種類及び性状

(1) 可燃性粗大ごみ（木製のもの）

(2) 不燃性粗大ごみ（木製以外の材質が含まれるもの）

(3) 金属ごみ（鉄等の金属単体以外のもの）

### 5 予定数量

451, 200kg

#### 【内訳】

一月あたり37, 600kg

(1) 可燃性粗大ごみ：29, 800kg／月

(2) 不燃性粗大ごみ：7, 200kg／月

(3) 金属ごみ：600kg／月

ただし、数量は状況によって、変動することがある。

### 6 搬出物の引き渡し場所

(1) 東金市外三市町環境クリーンセンター 千葉県東金市三ヶ尻340番地

(2) 成東一般廃棄物最終処分場 千葉県山武市成東4002番地

### 7 中間処理方法

中間処理方法は原則として選別、破碎、焼却とし、再資源化に努めることとする。

### 8 搬出日及び搬出時間

搬出日及び搬出時間は発注者と受注者が協議して定める。ただし、搬出日は原則として、平日とする。

## 9 運搬方法

- (1) 運搬に必要な車両及び運転手等については受注者が用意する。
- (2) 受注者は事前に使用する搬出車両の一覧を書面にて届け出る。
- (3) 搬出物の積み込みは、発注者にて行う。
- (4) 受注者は運搬中に搬出物が飛散等しないように措置を講じる。万一、飛散等が生じた場合は、直ちに回収及び清掃等を行う。
- (5) 搬出物の計量を受注者の施設に設置された計量器を用いて行う場合には、発注者の承諾を得る。

## 10 中間処理後の発生物

中間処理後の発生物については、受注者の責任において適正に処理するものとし、その処理方法等について、処理を行う前に発注者へ書面にて届け出る。

### 1.1 報告

- (1) 受注者は、その日の作業終了後、業務日報を速やかに発注者へ提出しなければならない。
- (2) 受注者は、業務完了報告書（業務月報）を翌月の10日までに発注者に提出しなければならない。ただし、10日が土日祝日に含まれる場合はこの限りではない。
- (3) 受注者は、業務の履行にあたり事故が生じた場合、直ちに発注者に報告しなければならない。

### 1.2 委託料の請求

委託料は各月ごとに搬出量に応じて支払うものとする。受注者は業務完了報告書（業務月報）における当月分のそれぞれの搬出量の合計に、契約書にて定めたkg当たりの単価を乗じて計算した額（1円未満切り捨て）を業務委託料として、発注者に請求できるものとする。

### 1.3 秘密の厳守

受注者は、業務の履行上知り得た秘密事項は、他に漏らしてはならない。

### 1.4 関係法令の厳守及び契約の解除

- (1) 受注者は廃棄物の処理及び清掃に関する法律等の各種関係法令を厳守する。
- (2) 本委託は、受注者が同施行令第4条第1項第1号から第3号までに定める基準に適合しなくなったときは、発注者は本契約を解除できるものとする。
- (3) 発注者と受注者の施設が所在する自治体間において、本委託を履行するうえで必要な協議等が整わない場合は、本契約を無条件で解除できるものとする。

### 1.5 その他

この仕様書に定めのない事項についての疑義が生じた場合、発注者と受注者で協議し、解決する。